

枚方市と枚方市職員労働組合の団体交渉の要旨

1. 日 時 令和2年6月25日（木） 午後7時30分～午後8時30分
2. 場 所 枚方市職員会館 大会議室
3. 出席者 組合側：執行委員長以下約30名
市 側：総務部長、総務部次長、人事課長、職員課長、
教育政策課長、上下水道経営室課長、市立ひらかた病院総務課長、
書記（人事課・職員課 課長代理）
4. 課 題 「予算・人員要求書」に基づく交渉（2回目）

<交渉内容要旨>

I. 次年度の職員採用について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の第1回目の交渉を踏まえ、今交渉で示せるものはあるか。 ・ 事務職枠については、年齢を問わないということか。 ・ 昨年度募集があった図書館司書について、今年度の募集はないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採用試験については、7月中旬にエントリーシート方式による一次試験を本市独自で実施したい。コロナ禍における新たな取り組みとしてテストセンター方式による適性検査やWEB面接も実施する。また、事務職に学歴・年齢を問わない一般枠を新設し、他職種も含め新卒枠以外の資格・経験枠の年齢上限を撤廃する。採用規模としては、60人程度と考えている。障害者雇用率3.0%を安定的に上回ることができるよう障害者枠を設ける。 また、専門職については保育士・保健師の他臨床心理士、行政的獣医師、行政的薬剤師、行政的放射線技師、言語聴覚士といった職種を予定しており、保育士については経験枠を設けたい。現業職については、調理員の区分を設けたいと考えている。 ・ 今回から一般枠を設け、資格要件や経験を問う枠の採用は年齢条件を問わないことと考えている。 ・ 個別の職種では想定していない。

II. 人員体制・配置について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の定年退職予定者数を聞く。 ・ 今年度の退職予定が95人いる中で採用が60人というのは全然足りていない。欠員が生じて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の定年退職者数は63名、再任用の更新限度を迎える職員は32名である。 ・ 認識している。

<p>いる職場の人員体制を整える立場は当局にあるという認識はあるか。</p>	
--	--

Ⅲ. 会計年度任用職員の処遇について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 臨時職員から今年度に短期任用の会計年度任用職員となった用務員の夏季休暇の付与について、昨年度の臨時職員時では3.5日の付与があったにもかかわらず、会計年度任用職員となっからの付与日数はゼロということに納得できない。当局責任において夏季休暇の付与等、何かの手立てはできないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会計年度任用職員の夏季休暇については、夏季交渉で回答しているとおりでである。要望されている会計年度任用職員への夏季休暇の付与については、要件を満たす職員ではないため付与することは困難である。